

稲作緊急特報

令和元年8月4日

黒 部 市
黒部市農業技術会議

**主力品種のコシヒカリが出穂期を迎えています。
今後は湛水管理を徹底し、安全・安心で高品質な黒部
米に仕上げましょう！**

1 稲の活力維持、品質向上、カドミウム吸収抑制のため、
出穂から20日間は田面が出ない
よう、水を溜めておきましょう。

(1) 主要品種の湛水期間の目安

品種	水を溜めておく期間 (出穂期から20日間)
てんたかく	8月13日頃まで
コシヒカリ	8月23日頃まで
てんこもり	8月25日頃まで

(2) 湛水方法

水深3cm程度に水を溜め、田面が露出する前に再度入水する。

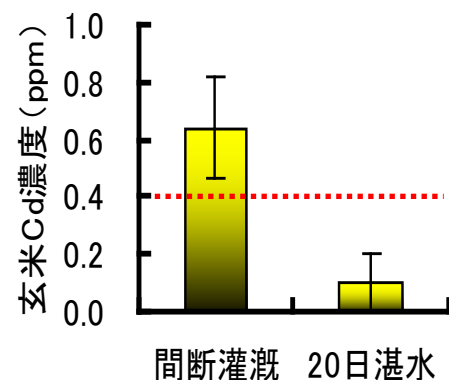


図 水稻の出穂後の水管理と
玄米中のカドミウム濃度
産米流通対策地域の県有施設ほ
場での試験結果(農研, コシヒカリ)

2 みんなで協力し、限りある用水を有効に利用しましょう。

- (1) 水のかけ流しは絶対しない。
- (2) 水尻はしっかり止める。
- (3) 畦畔等から漏水がないか点検する。
- (4) 水不足が懸念される場合は、地域
で水の利用調整に努める。



3 20日間の湛水管理の後は、
収穫5～7日前まで間断かん水をしましょう。

収穫時期は早くなります。コンバインや乾燥機の点検はお早めに！